

研究紀要

第56巻

学校研究

学習に難しさがある肢体不自由児に対する指導の重点化，指導及び学習評価の工夫に関する研究

- － 重度の知的障害を併せ有する肢体不自由児童生徒に対する各教科の指導の重点化 －

研究概要	2
実践事例1 国語科	4
実践事例2 算数・数学科	17
研究のまとめと今後に向けて	27

個人・グループ研究

1. 知的理科中学部における指導内容の配列と「問題」の検討

－ 小学校第3，4学年理科教科書の分析から － 29

2021年3月

筑波大学附属桐が丘特別支援学校

研究紀要第 56 巻 執筆要項

I. 原稿の仕様

a) 学校研究

1. Word を使用し、A4 版に横書き、1 ページは 1840 字（46 字×40 行×1 段）で印字された原稿で、本文中に図表を入れて完成したものを提出する。
2. 図の大きさを「報告書 1/3 ページ」のように指定する。表と写真の大きさも図と同様に指定する。写真は、1 枚につき 1/6 ページ分が目安となる。図表（写真も含む）は上記 1. とは別に図表のみのファイルを作成し、加工、修正が可能な状態で提出する。
3. 教科名を 1 ページ目の先頭右寄せで記載（MSP ゴシック（太字）12pt）

b) 個人・グループ研究

1. Word を使用し、A4 判に横書き、2 段に段組み、2,500 字（25 字×50 行×2 段）で印字された原稿で、本文中に図表を入れて完成したものを提出する。 ※「原稿(基本様式)」あり
2. 図表（写真も含む）は上記 1. とは別に図表のみのファイルを作成し、加工、修正が可能な状態で提出する。
3. 表題は、1 ページ目の先頭に 2 段組みせずに記載（MSP ゴシック（太字）18pt）し、副題を付ける場合は表題の下に記入（MSP ゴシック（太字）16pt）する。さらに、執筆者名はその下に記入（MSP ゴシック（細字）12pt）する。
4. 要旨（アブストラクト）は、表題（および副題）の下に、2 段組にせず 400 字以内で記載（MS 明朝体（細字）9pt）する。
5. 1 名による執筆の表題、執筆者名、本文、図表、文献を全て含めた原稿の刷り上がり頁数は 7 ページを上限とする。ただし、2 名による共同研究の執筆の場合は 13 ページを上限とし、3 名以上による共同研究の執筆の場合は 21 ページを上限とする。

II. 文献

1. 本文において引用されたすべての文献（引用文献）は、論文の最後に著者名をアルファベット順（アイウエオ順ではない）に一括して記載する。記載の様式は以下のとおりとする。

雑誌：著者名（西暦年）題目. 雑誌名, 巻数（必要な場合は号数）, 開始頁－終了頁.

著書：著者名（西暦年）書名. 出版社, 出版地（国内は省略）, 開始頁－終了頁.（頁は省略可）

(例) 1) 宇野彰 (2007) ことばとこころの発達と障害. 永井書店

※文献記載の書式の詳細については「特殊教育学研究」和文論文執筆の手引きを参照

2. 引用文献、参考文献の番号のふり方は 1) 2) 3) …のように**全角数字と片カッコ**とする。

III. 研究倫理の遵守

執筆者は論文の内容について十分に人権および研究倫理上の配慮をしなければならない（個人情報に関する配慮や写真掲載の許諾など。）また、研究実施の際に配慮した研究倫理に係る事項があれば、論文中に記載すること。

謝 辞

本研究紀要の作成に当たり，以下の先生から貴重な御示唆を頂戴いたしました。ここに記して，謝辞の意を表します。

筑波大学人間系教授

川間 健之介 先生

筑波大学
附属桐が丘特別支援学校

研究紀要 第56巻

2021年3月発行

発行者 東京都板橋区小茂根2丁目1番12号 電話(03)3958-0181
(〒173-0037) FAX(03)3958-2090
筑波大学附属桐が丘特別支援学校

Bulletin
of
Kirigaoka School for the Physically Challenged,
University of Tsukuba

Vol.56

Scool Research

Prioritization of instruction in each subject for Children with physical disabilities who also have severe intellectual disabilities

Group Research

Questions and Unit Arrangement in the Intellectual Science of the Junior High School of the Special Needs School.....

Published by
Kirigaoka School for the Physically Challenged,
University of Tsukuba

Jan. 2021